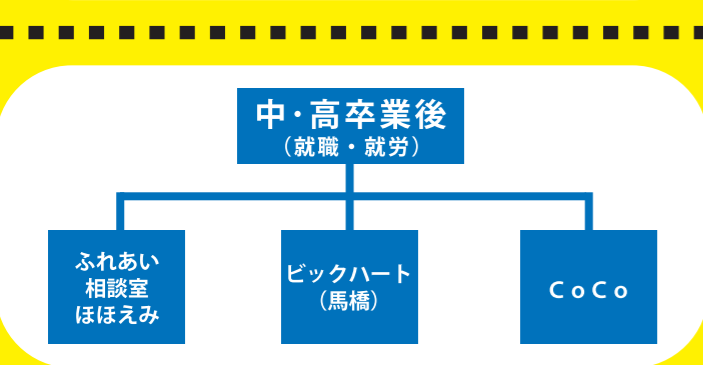
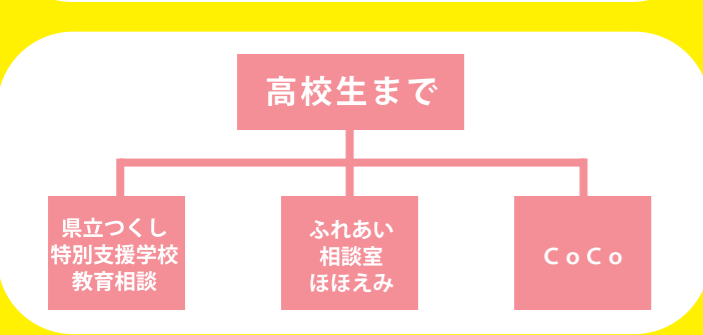
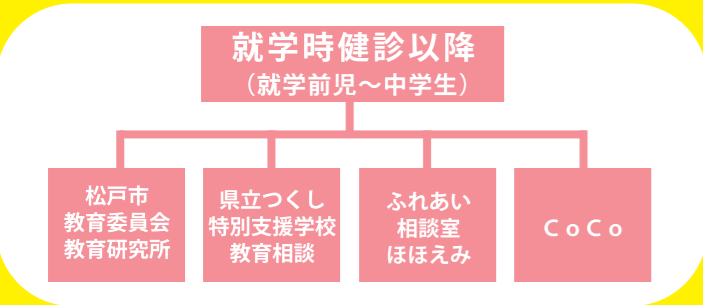
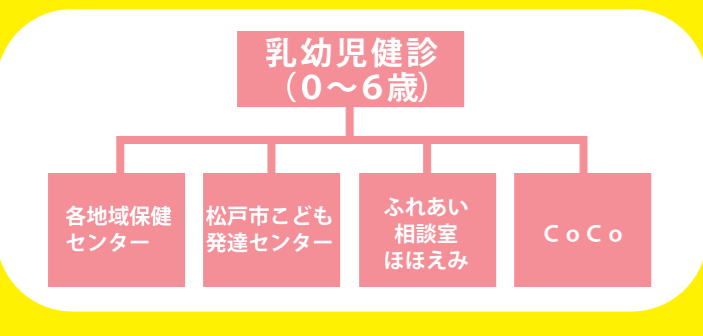


年齢別にみる 公的支援への窓口



- 相談窓口**
- 31 松戸市こども発達センター
Tel 047-383-8111
 - 32 ふれあい相談室 ほほえみ
Tel 047-388-6222
 - 33 松戸市教育委員会 教育研究所
Tel 047-366-7461
 - 34 千葉県立つくし特別支援学校 教育相談
Tel 047-385-1632
 - 35 ビックハート (馬橋)
Tel 047-343-8855
 - 36 基幹相談支援センターCoco
Tel 047-308-5028

先輩ママのおすすめ 近隣あそび場 ガイド

**国立国会図書館
国際子ども図書館**
動物園や国立科学博物館と同じ上野の森の中にあります。100年前の洋館を生かした建物で読書好きの子どもは勿論、見学ツアー、読み聞かせ会、各種のワークショップも開催され一日中親子で楽しめます。
台東区上野公園

**千葉県立
現代産業科学館**
近代的な外観の中には体験・実演型の展示が沢山。サイエンス好きなお子さんの好奇心を満足させる松戸から意外に近い穴場スポット。
JR本八幡駅下車
ニッケコルトン
プラザそば

**市川市立
市川動植物園**
ふれあい型動物園、ミニ鉄道、植物園と盛りだくさん。活動的なお子さんには広場や遊具も。小学生未満無料、障害者手帳割引・親子トイレ・授乳室あり。
北総線大町駅
JR市川大野駅下車

**千葉県生涯学習センター
さわやかちば県民プラザ**
施設主催の子供向け講座、イベントのほか、各団体との共催で開催する鉄道模型運転、子育て広場、読み聞かせ会、おもちゃの病院など気軽に親子で立ち寄ることができます。
柏の葉公園内

**船橋市立
ふなばしアンデルセン公園**
近隣の幼稚園、小学校の遠足スポットですが、自然豊かな園内は年代を問わず家族でも楽しめる公園です。
(障害者手帳割引あり)
船橋県民の森そば

★編集後記★
本ガイドは平成23年9月、松戸市内の障害児・者の支援に長年携わってきた医療・教育・福祉・親の会の有志が集まり発足した「松戸療育・自立支援研究会」の調査により浮かび上がったニーズに応え、市内の親の会(Beans、松戸市自閉症協会)メンバーを中心としたママ編集委員会の企画により完成しました。
松戸市内に住む知的障害、自閉症・発達障害児・者と、その家族の方々のお役に立てる事を心から願います。

**発行 松戸療育・自立支援研究会
NPO法人まつど自閉症センター**

さらに詳しい情報はHPにてご覧いただけます。
<http://park14.wakwak.com/~asmt/>
(2015年1月 改訂版)

まつど 発達支援 ガイド 保存版



松戸療育・自立支援研究会

「あら…どうしたのかしら？」 先輩ママが語る 気づきのきっかけ

- ★視線が合いにくい
- ★歩き出しが遅い
- ★ことばの発達が遅い (オウム返しをする)
- ★くるくる回る (回るものを見る) のが好き
- ★ひどい偏食
- ★痛みに敏感、または鈍感
- ★手先が不器用
- ★初めての場面で混乱
- ★暗い所や狭い所が苦手
- ★大きな声 (音) が苦手
- ★手を離すとどこへ行くかわからない
- ★周りの空気が読めない (他人との距離感にズレがある)

**発達障がいには
いろいろあります**
日本の発達障害支援法には
以下のものがあります。

自閉症スペクトラム
知的障害の有無にかかわらず、社会性・コミュニケーション・想像力の弱さなどの自閉症的な症状を示します。高機能自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害もスペクトラム (連続体) に含まれます。

ADHD (注意欠陥多動性障害)
集中できない、あるいは持続が難しい、じっとしてられない、突発的な行動が多いなどの症状。大人になると行動的には落ち着きますが、思考の多動が残り、話題がコロコロ変わってしまったり、物事に優先順位がつけられず大切な約束をすっぽかしたりという行動が目立ちます。

LD (学習障害)
全体的な知的レベルに問題が無いのに「読む」「書く」等特定の力が極端に低い場合があります。原因は様々ですが「補う方法」が見つければ、学習や生活上の困難を乗り越えることができます。

二次障がいという言葉 ご存知ですか？

発達障がいを抱える人達は、社会性やコミュニケーションの弱さや、常識的なルールに沿うことができないことから学校や職場などからドロップアウトしてしまうことがあります。また、そこまでいなくても彼らの規格に合わないこの世の中で生活することには相当のストレスがかかります。こういったことから不登校や社会的ひきこもりになったり、様々な精神疾患を患う場合も少なくありません。これは知的障がいがあるなしにかわりません。

不安になったら、まず専門機関への相談をお勧めします。